

議 長 確認印	
------------	--

議会運営委員会会議録

1 日 時	開会 令和3年11月30日 9:00 閉会 令和3年11月30日 9:13
2 場 所	委員会室
3 出席委員	鈴木 茂、吉田克則、青砥與藏、下重義人、七宮広樹
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	副議長、総務課長
6 職務出席者	議長、事務局長、書記
7 付議事件	第1 臨時議会提出議案について
8 議事の経過	<p>進行：藤田議会事務局長 吉田克則副委員長による開会 鈴木茂委員長によるあいさつ 委員長が進行</p> <p>第1 臨時議会提出議案について 委員長：総務課長より説明を求める。 (総務課長が提出議案について資料に基づき説明) 委員長：質疑はあるか。 議長：手当の減額は12月のみで来年は影響ないのか。 総務課長：今年度は6月分も含めて12月でまとめて減額。来年度は6月と12月にそれぞれ減額措置となる。今後は勧告の内容による。 青砥委員：第61号で増額の理由は。 総務課長：交付金額の確定と請負差額による。できるものを先に行うための増額。 委員長：その他質疑がないのでこれで終了する。 (総務課長退席) 委員長：その他 諸般の報告について事務局長の説明を求める。 (事務局長が議事日程に基づき説明) 委員長：質疑はあるか。 副委員長：議案第62号財産の処分だが、臨時会にかける理由は。定例会まで待てなかったのか。 事務局長：詳細は承知していない。この後の全協で聞いていただければ。 青砥委員：議会報告会について、開催の有無を含めて内容の協議をしたいが。 副議長：今日協議するのではなく、新庁舎の議場の件を含めて、定例会終了後に全協を開催し協議してはどうか。 青砥委員：開催する場合は2月予定なので、本日協議しなくてもよい。 委員長：急ぎでなければ、定例会終了後の全協でどうか。 青砥委員：それでよい。 委員長：その他質疑なしにより終了する。 副委員長による閉会</p>

埜町議会委員会条例の第 27 条の規定により署名する。

令和 年 月 日

議会運営委員長